

《参加無料》事前登録制・オンライン開催（通訳あり）

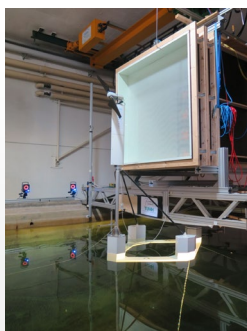
「風力発電の維持管理等の技術開発・人材育成拠点の形成」事業

第5回 FREA 風力O&Mワークショップ

日時 2024年1月16日(火) 16:00~19:00

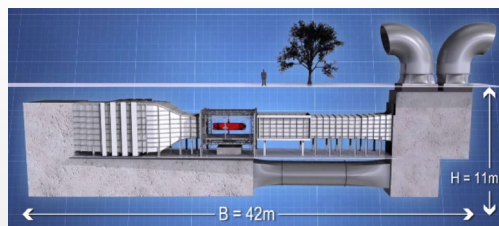
会場 オンラインライブ配信（Microsoft Teams）

※配信URLは、参加登録が完了した方にメールにてお送りします。



ハンブルク工科大学 クリスチャン・ショルツ 氏

16:05~ 風力エネルギー研究：非定常空気力学に関する実験的・数値的研究



(国研) 産総研 再生可能エネルギー研究センター
風力エネルギーチーム 主任研究員 川端 浩和

16:40~ 風力発電の安定運用を支えるO&M技術
-FREAにおける技術実証のこれまでとこれから-

2015年から、風力エネルギーチームにて、風車の高性能化に関する研究に従事。これまでに、光による風センシングを利用した風車制御技術、エロージョン防止技術など、風力発電のO&M要素技術開発に従事し、IEA Wind Task46および52の有識者としても活動中。

オランダ応用科学研究機構 (TNO)

ハラルド・ファン・デル・マイル・マイヤー 氏

17:15~ ブレードエロージョンの要因と緩和策

材料エンジニアで、2007年から洋上風力研究に携わり、風、海、持続可能性に情熱を持ち風力エネルギーの革新的な開発を産業界とともに戦略的に実施。TNOでは、広範なトピックに関するいくつかの国内および国際プロジェクトを実施しコンサルタントであると同時に「洋上ウィンドファーム」研究ラインのR&Dポートフォリオ・マネージャーを兼務。



(国研) 海上・港湾・航空技術研究所

海上技術安全研究所 黒岩 隆夫 氏

17:50~ 陸上・洋上風車の消費寿命評価

1991年より三菱重工業長崎研究所で船舶および風車の構造、強度に関する研究に従事。2007年より三菱重工業再生可能エネルギー事業部にて、風車の設計、強度評価を行う。2019年より現職にて、浮体式洋上風車の研究を実施中。



産総研ウェブサイトにて参加登録受付（2024年1月15日(月)締切）



【主催・お問い合わせ窓口】第5回風力O&Mワークショップ事務局
国立研究開発法人 産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究センター
M-FREA-ws5-jimukyoku-ml@aist.go.jp
<https://www.aist.go.jp/fukushima/ja/wptom/20240116.html>

※問合せ対応等のワークショップ運営を、エネルギー・エージェンシー・ふくしまに委託しています。

産総研
ともに挑む。つぎを創る。



※内容が変更となる場合があります。